



2024 3.3 Sun.

15:00 開演 (14:30 開場)

めぐろパーシモンホール 小ホール

チケット料金 | 全席指定 一般¥3,600 学生¥2,000

チケット取扱 | めぐろパーシモンホールチケットセンター

電話・窓口 03-5701-2904 (10:00-19:00)

WEB <https://www.persimmon.or.jp/>

イープラス <https://eplus.jp/>

《10/4（水）チケット発売》

主催 | 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団



めぐろパーシモンホール  
東急東横線「都立大学」駅徒歩7分

鈴木大介 + 大萩康司  
ギターデュオ

© Kaori Nishida

長年共演を重ねてきた二人の対話が描き出す  
ギター・デュオの風景。そして新たなる旅に向けて。

© SHIMON SEKIYA

## Program

ブラームス (ジョン・ウィリアムズ編) | 主題と変奏 op.18  
Brahms / arr. J.Williams | Theme and Variations, op.18

武満 徹 (鈴木大介編) | 夢千夜日記／どですかでん  
Toru Takemitsu / arr. Daisuke Suzuki | Yumechiyo Nikki / Dodes'kaden

レオ・ブローウェル | ビートレリアーナス  
～エリナー・リグビー / シーズ・リーヴィング・ホーム  
涙の乗車券 / ペニー・レーン / フール・オン・ザ・ヒル

L. Brouwer | Beatlerianas - Eleanor Rigby / She's Leaving Home  
A Ticket To Ride / Penny Lane / The Fool on the Hill

coba | ゴヤの夢想  
coba | Goya a dreamer

久石 譲 | 揺れ動く不安と夢の球体  
Joe Hisaishi | Shaking Anxiety and Dreamy Globe

ピアソラ | タンゴ組曲  
Piazzolla | Tango Suite

鈴木大介と大萩康司。それぞれがオリジナリティに溢れた活動で私たちを魅了し続けている日本を代表するギタリストであり、二人のデュオコンサートは全国各地で人気を博しています。めぐろパーシモンホールには2009年、2017年に続き、今回で3度目の登場となります。長く共演を重ねる二人が歩む音楽の旅路の、また新たな一步が踏み出されるこの瞬間をお聴き逃しなく。

## 鈴木大介 *Daisuke Suzuki* 〈ギター〉 *Guitar*

作曲家の武満徹から「今までに聞いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、新しい世代の音楽家として常に注目され続けている。

マリア・カナルス国際コンクール第3位、アレッサンドリア市国際ギター・コンクール優勝など数々のコンクールで受賞。

武満徹、池辺晋一郎、猿谷紀郎、西村朗、伊佐治直、林光ら、多くの作曲家による新作を初演している。

斬新なレパートリーと新鮮な解釈によるアルバム制作はいずれも高い評価を受け、2005年度芸術祭優秀賞（レコード部門）を受賞。ピアソラ没後20年となる2012年に、世界でも例を見ない多重録音による「タンゴ組曲」を収録した「アディオス・ノニーノ～アストル・ピアソラ作品集」をリリース。最新作はART INFINI「浪漫の薰り」（2023年）。

第10回出光音楽賞、平成17年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。



© Kaori Nishida

## 大萩康司 *Yasuji Ohagi* 〈ギター〉 *Guitar*

高校卒業後に渡仏。パリ国立音楽院やエコール・ノルマルで学ぶ。ハバナ国際ギター・コンクールで第2位と審査員特別賞「レオ・ブローウェル賞」を受賞し、その後4年間イタリアのキジアナ音楽院で学び、4年連続最優秀ディプロマを取得。

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、霧島国際音楽祭などの国内主要音楽祭に招かれるほか、最近ではN響（井上道義指揮）と「アランフェス協奏曲」を好演し、またモスクワ、コロンビア、キューバ、台湾での国際フェスティバルに招かれるなど、国際的に活躍している。

最新録音はオーボエ広田智之との「Cantilene」、セルフレーベル第2弾ヴィラ＝ロボス作品集「メロディア・センチメンタル」。NHK「ららら♪クラシック」「クラシック倶楽部」やMBS「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などテレビ出演も多い。第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。

現在、洗足学園音楽大学、大阪音楽大学各客員教授。



© SHIMON SEKIYA

## Messages

大萩くんとのデュオは、お互い意識することのほとんどないままに始まって、気がつけばとても長い年月を重ねてきました。その間、クラシック・ギター二重奏の王道レパートリーはもちろんのこと、海外のギタリストや作曲家の手になるアルベニスやラヴェルの重厚な最新の編曲作品にも挑戦したりと、様々な経験を積む中で、いつの間にか“康司＆大介”ならではのギター・デュオの風景が形造られていました。

今回はその到達点の、そして次の旅に向けてのランドマークとなるような、『東京から発信するデュオの現在』をお楽しみいただけたら嬉しいです。

皆さんこんにちは！

今回7年ぶりのめぐろパーシモンホールでの鈴木大介さんとのデュオは、前半がギターのために編曲された名曲の数々、そして後半はギターのために書かれた、オリジナル曲で構成されています。ギターという楽器はクラシックからタンゴ、ミニマルミュージック、ポピュラーと自在に行き来できる楽器。その個性をこのコンサートで存分に味わっていただきたく、特別にプログラミングされました。長年一緒にしている鈴木大介さんとの音楽での対話、ここでしか聴けないひとときを皆様と共有できることをとても楽しみにしております！

## めぐろパーシモンホール

東京都目黒区八雲1-1-1 TEL. 03-5701-2913

東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分

東急バス「めぐろ区民キャンパス」バス停すぐ

\*駐車場の台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

- ・中学生以上の学生券購入者は入場時に学生証をご提示ください。
- ・車椅子席（同料金）はホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱。
- ・未就学児の入場はご遠慮ください。
- ・一度お求めいただいたチケットは公演中止の場合以外はキャンセルできません。
- ・やむを得ぬ事情により出演者・内容等を変更する場合がありますので、ご了承ください。

## めぐろパーシモンホール公式SNS

facebook



@meguropersimmonhall

X (旧twitter)



@meguropersimmon

Instagram



@meguropersimmonhall